

報道関係者各位

株式会社コンピュータ・ニュース社

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-18-14本郷ダイヤビル6F

TEL 03-4236-5200 FAX 03-3818-3006

本件に関するお問い合わせは下記をお願いします。

BCN総研 森 英二

<http://www.computernews.com/marketview>

## DSLの普及・ウイルスの猛威で セキュリティソフトの市場が前年の4倍に

BCN総研は、東名阪のパソコン大手販売会社12社（エイデン、大塚商会、ランド、グッドウィル、コンプ100満ボルト、コンプマート、CSKエレクトロニクス=T・ZONE、上新電機、ソフマップ、九十九電機、ニノミヤ、ピックピーカン、ワンダーコーポレーション=50音順）556店舗（2002年01月01日現在）の日次販売データをデイリーで収集し配信するBCNランキングを公表しています。このデータをもとに、PCリテール市場の動向を分析したニュース配信を行っています（毎月第2、第4金曜日の発行となります）。

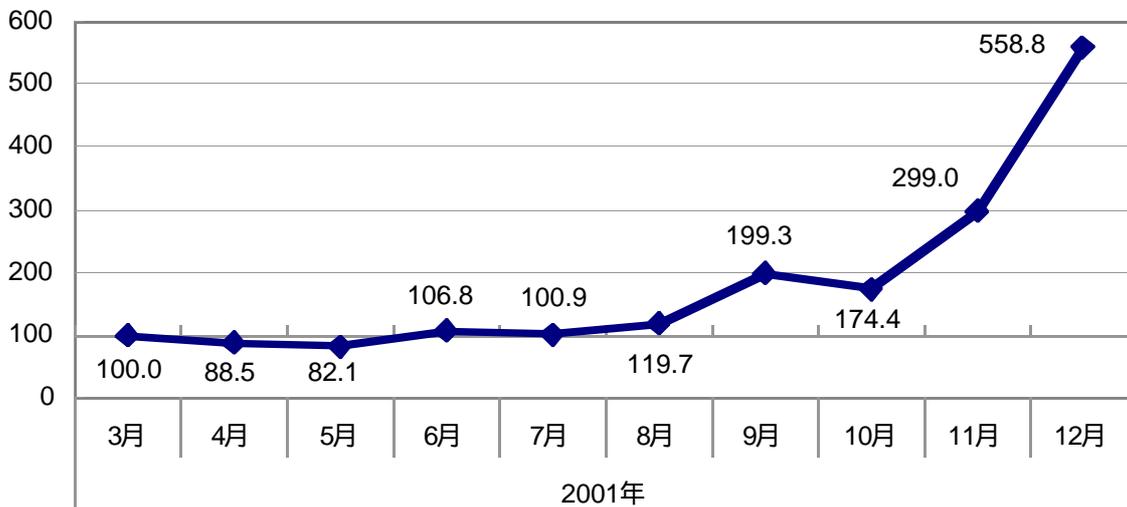
株式会社コンピュータ・ニュース社（本社：東京都文京区、代表取締役社長奥田喜久男）の市場調査部門であるBCN総研では、2001年12月のセキュリティソフトの市場が前年に比べ4倍に拡大したと発表した。DSLなどの常時接続環境ユーザーの増大やウイルスの猛威が需要の急増につながった。

セキュリティソフトの市場が急激に拡大している。2001年3月を100として販売本数を指数化したところ、11月では299.0ポイント、12月では558.8ポイントと大きな伸びをみせた（図1）。前年比でも2001年12月は4倍の伸びを示した。この背景には、DSLなどの常時接続環境の普及やウイルス感染者の増大があげられる。

総務省の発表によると、DSLの加入者数は2001年1月で約16,200人だったが、12月には約1,524,400人と急増した。DSLでは常時接続環境となるため、クラッカーによるデータの漏洩やデータの改ざんなどの防止目的にセキュリティソフトを購入するユーザーが増加しているものとみられる。

また、2001年の10月以降、『Nimda』や『Badtrans.B』など新種のウイルスが猛威を振っている。情報処理振興事業協会（IPA）では、2001年12月のコンピュータウイルス届け出件数が過去最多の3,900件であったと発表した。ウイルス被害者の増加もセキュリティ需要の拡大に大きく貢献しているといえるだろう。

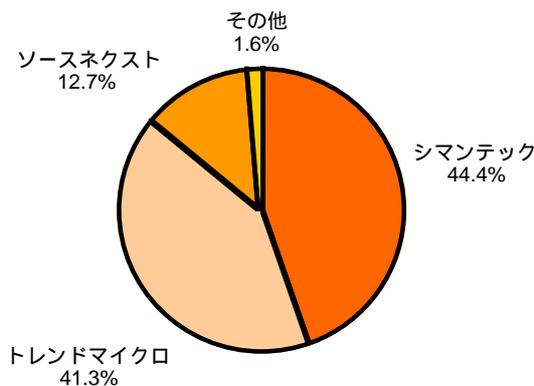
図1 セキュリティソフトの販売指数推移（販売本数）



参考1 2001年年間の「ビジネスソフト」全体のランキング（上位10位）

順位	ベンダー	品名	発売日	標準価格(円)	カテゴリ
1	トレンドマイクロ	ウイルスバスター 2001	2000.09	8,500	セキュリティ
2	トレンドマイクロ	ウイルスバスター 2002	2001.11	8,500	セキュリティ
3	クレオ	筆まめ Ver.12 CD-ROM版	2001.10	5,980	ハガキ/毛筆
4	アイフォー	筆王2002 for Windows CD-ROM版	2001.09	4,980	ハガキ/毛筆
5	クレオ	筆まめ Ver.12 CD-ROM アップグレード版	2001.10	3,480	ハガキ/毛筆
6	シマンテック	Norton Internet Security 2002	2001.10	9,800	セキュリティ
7	マイクロソフト	Microsoft Windows Millennium Edition (J) VUP 特別パッケージ	2000.09	OPEN	OS
8	シマンテック	Norton Internet Security 2001 Ver.3.0	2001.06	7,800	セキュリティ
9	マイクロソフト	Microsoft Windows XP Home Edition アップグレード版	2001.11	OPEN	OS
10	シマンテック	Norton Internet Security 2002 クロスアップグレードパッケージ	2001.10	5,980	セキュリティ

参考2 2001年年間の「セキュリティソフト」のベンダーシェア（本数）



\* 本リリースについて、今後メールでの配信をご希望の方がいらっしゃれば、対応させていただきます。森までご連絡下さい (emori@bcn.co.jp)。